

第 68 回 大田 舞さん (東洋大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第 68 回目は、大田 舞さんにご執筆いただきました。

敢えて心理学以外の領域と関わる

「雨降って地固まる」理由に、私の研究テーマがあります。私は対人葛藤後の関係維持や関係修復に興味があり、修士論文から取り組んできました。ただ対人葛藤後の関係維持や関係修復は、まだまだ未開拓の領域のようです。様々な人のおかげでなんとか修士論文を書きあげることができましたが、今も四苦八苦しながら、博士後期課程の研究計画を考えています。このような状況で、私は心理学以外の領域と関わることで対応しています。例えばアルバイト先では、社員や同僚に話すことでヒントを得ています。私が勤めるアルバイト先には大学院生や大学院卒の方がいるので、同じ現象に対して様々な視点からアドバイスを貰っています。心理学を学んでいない人からの話にもヒントがあるので、話すことで目から鱗が落ちることもあります。

そして他領域の論文を読むことも同様です。関係修復については、実は心理学よりも霊長類研究において進んでいるそうです。領域が異なるためもちろん分からないところもあるのですが、同じ現象を取り扱っていても切り口が変わると異なる様相を見せるというところが興味深く、心理学にも応用可能な変数もあります。

先述したように、対人葛藤後の関係維持や関係修復はまだまだ未開拓の領域です。私は社会心理学を専攻していますが、認知心理学から見たら？臨床心理学から見たら？発達心理学から見たら？…と考えただけでもわくわくします。もしご興味ございましたらぜひ一緒に研究しませんか？

大田 舞 (Mai OHTA)

【所属】 東洋大学大学院 社会学研究科 社会心理学専攻

【連絡先】 maiohta3939@gmail.com

【HP】 社会心理学・犯罪心理学 桐生正幸研究室

(<https://kiriumasayuki.jimdofree.com/>)